



2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年6月30日

上場会社名 株式会社アダストリア 上場取引所 東
 コード番号 2685 URL <https://www.adastria.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 福田 三千男
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営統括本部副統括本部長 (氏名) 新谷 亮 (TEL) 03-5466-2050
 四半期報告書提出予定日 2020年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	33,267	△40.9	△4,758	—	△4,822	—	△3,681	—
2020年2月期第1四半期	56,290	9.5	5,221	308.4	5,119	276.9	3,267	—

(注) 包括利益 2021年2月期第1四半期 △3,653百万円(—%) 2020年2月期第1四半期 3,372百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	△78.12	—
2020年2月期第1四半期	69.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	93,707	52,324	55.8
2020年2月期	97,924	57,041	58.3

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 52,324百万円 2020年2月期 57,041百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年2月期の配当につきましては、現段階では未定とし、業績予想の開示が可能となった段階で、配当予想を速やかに公表いたします。

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

2021年2月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が業績に与える影響に未確定要因が多いことから、現段階において合理的に算定することが困難と判断し、未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年2月期1Q	48,800,000株	2020年2月期	48,800,000株
② 期末自己株式数	2021年2月期1Q	1,638,675株	2020年2月期	1,679,557株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年2月期1Q	47,128,104株	2020年2月期1Q	47,070,278株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) ブランド・地域別売上高の状況	9
(2) 商品部門別売上高の状況	9
(3) 店舗出退店等の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結業績

	2020年2月期 第1四半期 連結累計期間 (2019年3月1日から 2019年5月31日まで)	2021年2月期 第1四半期 連結累計期間 (2020年3月1日から 2020年5月31日まで)	増減	増減率
売上高 (百万円)	56,290	33,267	△23,023	△40.9%
営業利益 (百万円)	5,221	△4,758	△9,979	—
経常利益 (百万円)	5,119	△4,822	△9,942	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	3,267	△3,681	△6,948	—

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が332億67百万円（前年同期比40.9%減）、営業損失が47億58百万円（前年同期は営業利益52億21百万円）、経常損失が48億22百万円（前年同期は経常利益51億19百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失が36億81百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益32億67百万円）となりました。

国内売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛の動き、及び商業施設の休業や営業時間の短縮等により来店客数が大幅に減少した結果、前年同期比42.2%の減収となりました。国内実店舗の休業は、主に大都市圏から拡大し、4月25日から5月7日までの約2週間は国内実店舗1,248店舗の全てが休業状態となりました。その後、新規感染者の減少に伴い、地域毎に順次営業を再開し、5月25日に緊急事態宣言が全面解除された結果、5月末時点ですべての店舗の営業再開の目処がつけました。一方、EC販売は前年同期比25.7%増と大幅に伸びました。

海外売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響はありましたが、日本国内に比べ減少幅は小さく留まりました。

店舗展開につきましては、26店舗の出店（海外は無し）、10店舗の退店（内、海外2店舗）の結果、当第1四半期連結累計期間末における当社グループの店舗数は、1,408店舗（内、海外75店舗）となりました。

収益面につきましては、上記の市場環境の下、春物商品の在庫消化を推し進めたことから値引き販売が増加し、売上総利益率は53.2%（前年同期比5.2ポイント減）となりました。

販売費及び一般管理費は、店舗の休業や営業時間の短縮等に伴う人件費及び店舗家賃の減少に加え、出張の自粛やイベント中止等によるその他経費の削減に努めた結果、前年同期比で52億19百万円減少しました。しかしながら、大幅な減収の結果、販管費率は67.5%（前年同期比18.4ポイント増）となり、営業利益段階では47億58百万円の損失（前年同期は営業利益52億21百万円）となりました。

特別損益につきましては、特別損失として、店舗の減損損失88百万円を計上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて、42億16百万円減少して937億7百万円となりました。これは主に、たな卸資産が57億37百万円、投資その他の資産のその他（繰延税金資産など）が25億2百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が121億58百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて、4億99百万円増加して413億83百万円となりました。これは主に、電子記録債務が25億64百万円、賞与引当金が9億56百万円、ポイント引当金が7億61百万円それぞれ減少した一方で、短期借入金が増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、47億16百万円減少して523億24百万円となりました。これは主に、利益剰余金が48億73百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の拡大懸念が収まらない中、商業施設の再休業等のおそれに加え、外出自粛の動きや生活様式の変化により、経済活動や消費マインドの回復の動向は極めて見通しづらい状況にあります。このような状況等を踏まえ、現段階では、業績に与える影響に未確定要因が多いことから、2021年2月期の連結業績予想につきましては、合理的に算定することが困難と判断し、未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,462	14,303
受取手形及び売掛金	9,954	10,047
たな卸資産	15,008	20,746
その他	1,877	1,728
貸倒引当金	△68	△54
流動資産合計	53,234	46,771
固定資産		
有形固定資産		
店舗内装設備(純額)	5,349	5,407
その他(純額)	9,915	9,713
有形固定資産合計	15,265	15,121
無形固定資産		
のれん	478	437
その他	5,799	5,990
無形固定資産合計	6,278	6,427
投資その他の資産		
投資有価証券	242	241
敷金及び保証金	15,959	15,693
その他	7,212	9,715
貸倒引当金	△268	△263
投資その他の資産合計	23,146	25,387
固定資産合計	44,689	46,936
資産合計	97,924	93,707
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,900	8,150
電子記録債務	9,020	6,455
短期借入金	—	5,000
未払金	11,500	11,134
未払法人税等	3,130	3,227
賞与引当金	2,188	1,231
ポイント引当金	1,937	1,176
その他の引当金	279	471
その他	1,505	1,598
流動負債合計	37,462	38,447
固定負債		
引当金	396	194
その他	3,024	2,741
固定負債合計	3,421	2,935
負債合計	40,883	41,383

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	7,213	7,213
利益剰余金	51,079	46,206
自己株式	△4,372	△4,244
株主資本合計	56,580	51,835
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	△1
繰延ヘッジ損益	6	△1
為替換算調整勘定	454	492
その他の包括利益累計額合計	461	489
純資産合計	57,041	52,324
負債純資産合計	97,924	93,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
売上高	56,290	33,267
売上原価	23,408	15,584
売上総利益	32,882	17,683
販売費及び一般管理費	27,660	22,441
営業利益又は営業損失(△)	5,221	△4,758
営業外収益		
受取配当金	3	1
デリバティブ評価益	51	14
助成金収入	17	62
その他	68	85
営業外収益合計	141	164
営業外費用		
支払利息	32	35
為替差損	203	179
その他	6	13
営業外費用合計	243	228
経常利益又は経常損失(△)	5,119	△4,822
特別損失		
減損損失	32	88
投資有価証券売却損	4	—
特別損失合計	36	88
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,083	△4,910
法人税、住民税及び事業税	2,253	206
法人税等調整額	△437	△1,435
法人税等合計	1,816	△1,228
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,267	△3,681
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	3,267	△3,681

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,267	△3,681
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49	△1
繰延ヘッジ損益	△42	△8
為替換算調整勘定	197	37
その他の包括利益合計	105	28
四半期包括利益	3,372	△3,653
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,372	△3,653
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) ブランド・地域別売上高の状況

ブランド・地域		当第1四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
		売上高(百万円)	構成比(%)	
	グローバルワーク	5,673	17.1	△46.6
	ニコアンド	4,275	12.8	△45.5
	ローリーズファーム	3,420	10.3	△44.4
	スタディオクリップ	3,384	10.2	△39.9
	レブシム	2,107	6.3	△43.2
	ジーナシス	1,587	4.8	△46.4
	ベイフロー	1,426	4.3	△40.9
	レイジブルー	970	2.9	△47.9
	その他(注3)	4,820	14.5	△41.9
当社 計		27,666	83.2	△44.1
株式会社BUZZWIT		1,380	4.1	16.3
株式会社エレメントルール(注3)		1,626	4.9	△34.2
その他連結子会社		52	0.2	—
国内合計		30,726	92.4	△42.2
	香港	605	1.8	△31.5
	中国	173	0.5	15.8
	台湾	616	1.9	△1.1
	韓国	166	0.5	△39.5
	米国	978	2.9	△17.6
海外合計		2,540	7.6	△18.6
グループ合計		33,267	100.0	△40.9

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。
 2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。
 3. 2020年3月1日付で、当社のパティエラ事業を株式会社エレメントルールに承継する吸収分割を実施しております。このため、従来は当社のその他に計上していた当該ブランドの売上高は、当第1四半期より株式会社エレメントルールに含めて集計しております。

(2) 商品部門別売上高の状況

商品部門	当第1四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
メンズ(ボトムス・トップス)	4,265	12.8	△46.1
レディース(ボトムス・トップス)	21,795	65.5	△42.7
雑貨・その他	7,206	21.7	△30.5
合計	33,267	100.0	△40.9

- (注) 1. 雑貨・その他は、ポイント引当金繰入額等が含まれております。
 2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。

(3) 店舗出退店の状況

ブランド・地域		店 舗 数						
		前連結 会計年度末	当第1四半期連結累計期間					当第1四半期 連結累計期間末
			吸収分割 (注)3	出 店	変 更	退 店	増 減	
	グローバルワーク	210	—	1	△1	—	—	210
	ニコアンド	144	—	1	—	—	1	145
	ローリーズファーム	136	—	—	—	—	—	136
	スタディオクリップ	183	—	2	—	—	2	185
	レブシム	128	—	—	—	—	—	128
	ジーナシス	73	—	—	—	—	—	73
	ベイフロー	54	—	2	—	—	2	56
	レイジブルー	54	—	1	—	△2	△1	53
	その他	247	△3	13	1	△3	8	255
当社 計		1,229	△3	20	—	△5	12	1,241
株式会社BUZZWIT		7	—	1	—	—	1	8
株式会社エlementルール		77	3	5	—	△2	6	83
その他連結子会社		2	—	—	—	△1	△1	1
国内合計		1,315	—	26	—	△8	18	1,333
	香港	16	—	—	—	—	—	16
	中国	1	—	—	—	—	—	1
	台湾	37	—	—	—	—	—	37
	韓国	13	—	—	—	△2	△2	11
	米国	10	—	—	—	—	—	10
海外合計		77	—	—	—	△2	△2	75
グループ合計		1,392	—	26	—	△10	16	1,408

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。
 2. 店舗数は、他社WEBストア、自社WEBストアを含めて集計しております。
 3. 2020年3月1日付で、当社のパティエラ事業を株式会社エlementルールに承継する吸収分割を実施したことに伴う変更を記載しております。